

[発達障がいを理解する]
部下/上司/同僚が「発達障がいかな?」と思ったら..
(オンラインセミナー開催)

合理的配慮の企業への義務化が迫る中、昨今当社にお問い合わせを頂くことが多くなってきた「発達障がい」が疑われる社員への仕事上の対応方法について、理解を深めていきます。

日々の部下/上司/同僚との協働において、コミュニケーションの不具合(聞いてない、話っぱなし、空気読めないなど)、仕事における不具合(忘れっぽい、覚えられない、やたら細かい、攻撃的など)が目立つ際は、これを障がいではなく特性として掴み、適切に対応していく必要があります。本セミナーでは適切に対応するための考え方や相互の工夫(セルフケア,ラインケア)の理解に加え、また手帳取得に繋げていくためのプロセスにも触れていきます。

病気や療育の専門家ではなく、企業で人材開発・人材活用をしていくという観点から、実際の効果的なマネジメントの方法を考えていきます。社員の発達障がいについて課題感をお持ちの方、情報収集を行われる皆様におかれましては、ぜひこの機会にご参加ください。

第1部 仕事場面によくある事例

- ・コミュニケーションの不具合
- ・仕事における不具合
- ・障がいではなく特性として掴む

第2部 基礎知識として理解する「発達障がい」とは

- ・精神障害と発達障害の違い
- ・発達障害の分類傾向 (ASD、ADHD、LD) と合理的配慮
- ・特性を活かした活動、仕事 (特性として掴む)

第3部 職場で発生しうる課題と対応方法

- ・本人が困っている場合
- ・周囲が困っている場合
- ・第三者からのサポートについて

第4部 個を生かす職場づくり

- ・合理的配慮と仕事
- ・組織的対応
- ・アンコンシャスバイアス

日時 : 2024年02月15日(木) 14:00-15:00 (開場13:55)

会場 : Zoomでのオンライン開催となります

(開催前日にURLをお送り致します。YouTubeでご覧になる方は備考にご記入ください)

**対象 : 企業の管理職・リーダー職の方、障がい者雇用・採用担当者、
部門責任者など**

定員 : なし (参加費無料)

申込 : Webサイト、または弊社営業担当まで

<https://www.sevencolors.co.jp/application>



講師 : 白砂 祐幸 (しらすな まさゆき)

- ・株式会社セルム 経営開発部 NANAIROチーム GM
- ・日本電気株式会社にて営業として勤務後、2003年大手ITサービス会社に入社
- ・メンタル不調者の方々の復職専門部署を設立、同時に障がい者雇用の現場を運用しながら営業も兼務し、特例子会社を設立する
- ・特例子会社設立コンサルテーション、障がい者雇用サポートアドバイザーなど